2023年、2024年は世界、日本とも平均気温が観測史上最高を相次いで記録し、 歴史的にも暑い1年となりました。2023年4月に気候変動適応法が改正され、熱中 症対策が強化されました。2025年も猛暑が予想され、熱中症をはじめとする暑 熱対策の重要性がますます高まっています。

本シンポジウムでは、暑熱・健康分野を中心に気候変動影響と適応策に 関する最新の知見や茨城県地域気候変動適応センターの活動を共有 し、地域での適応を推進して参ります。

> 自治体や企業の方をはじめ多くの方々のご参加を 心よりお待ち申し上げます。

プログラム

開会挨拶 横木 裕宗 (茨城県地域気候変動適応センター長/茨城大学応用理工学野教授) 14:00

> 来賓挨拶 小林 敦 (茨城県県民生活環境部環境政策課 課長補佐)

基調講演気候変動の健康影響と適応策 14:10

本田 靖 (筑波大学名誉教授)

茨城県の熱中症対策 15:15

大竹 美記 (茨城県保健医療部保健政策課 技佐)

小林 敦 (茨城県県民生活環境部環境政策課 課長補佐)

埼玉県における環境測定値を活用した熱中症対策について 15:30

大和 広明 (埼玉県環境科学国際センター温暖化対策担当 主任)

茨城で室温・湿度を連続測定する 15:50

伊藤 孝 (茨城大学教育学野教授・茨城県地域気候変動適応センター運営委員)

総合討論 田村 誠 (茨城県地域気候変動適応センター・副センター長/茨城大学人文社会科学野教授) 16:10

閉会挨拶 金野 満 (茨城大学理事・副学長 (学術)) 16:25

【司会】 槇田 容子 (茨城大学 地球·地域環境共創機構学術振興研究員)

2025年

茨城大学水戸キャンパス 図書館ライブラリーホール

(水戸市文京2-1-1)

対面 ⊕ オンライン

フォームからの

事前登録制



参加費 当日参加OK

> 現地参加者は こちら 🕨



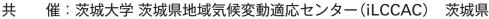
オンライン参加者は こちら >



※オンライン参加でお申し込みいただいた方へは、メールで参加のアクセス先が届きますので、そちらからご参加ください。 ※現地参加からオンライン参加へ変更する場合は、改めてオンライン参加での申し込みをお願いします。







問 合 せ:茨城大学地球・地域環境共創機構(GLEC) 茨城県地域気候変動適応センター(iLCCAC)

TEL: 029-228-8800 E-mail: ilccac@ml.ibaraki.ac.jp https://www.ilccac.ibaraki.ac.jp/



25年度







方法

参加

登録